

属人区長のメッセージ (2022年5月24 日)

オプス・デイ属人区長、フェルナンド・オカリス神父は、この世の喜びや苦しみを自分のこととして受けとめ、この5月には、聖母の特別の仲介に馳せ寄るよう招きます。

2022/05/24

愛する皆さんへ。イエスが私の子どもたちを守ってくださいますように！

「わたしは国々をお前の嗣業とし地の果てまで、お前の領土とする」

（詩編2,8）、という聖書の言葉は、預言的にイエス・キリストについて語っており、それゆえ、キリストにおいて、キリストとともに、私たち一人ひとりのについて語っているのです。私たちキリスト者は、この世にとってよそ者ではないのです。

この事実によって、どうか私たちがこの世のすべての喜び、すべての苦しみを、まったく自分のこととして感じ、受けとめることができますように。そして、「希望をもって喜ぶ」（ローマ12,12）ことをやめず、「継続して祈る」ことができますように。5月である今、私たちの母、聖マリアの特別の仲介に馳せ寄りましょう。

心からの愛情を込めて皆さんを祝福
します。あなた方のパドレ、

フェルナンド

ローマ、2022年5月24日

.....

pdf | から自動的に生成されるドキュメン
ト [https://opusdei.org/ja-jp/article/
ZokujinKuchou-no-messeeji-2022-5-24/](https://opusdei.org/ja-jp/article/ZokujinKuchou-no-messeeji-2022-5-24/)
(2026/01/20)